

別紙 採水の手引き

1 試料の採水方法

(1) 給水栓

- ① 鉛：5 L / 分で5分間流水後、15分間滞留、その後5 L / 分で5 L採取し、均一攪拌したものを試料とする。
- ② その他の項目：①がある場合には、引き続き試料を採取する。①がない場合には①と同様に5分間流水後、採水を行う。

(2) 給水栓以外

採水栓が設置されていない原水の採水においては、ステンレス製等の採水器具（2 L以上）と、投げ込み用のロープ（10m程度）を用意し採水する。なお、検査用試料は、採水器具を十分に原水で共洗い後のものを使用する。

2 現場における水質検査

現場における水質検査が指定されている項目については、5 L / 分で5分間流水直後に実施する。残留塩素が検出されない場合は引き続き5分間流出させ実施する。

3 採水瓶

水質検査項目により下表の採水瓶を用意する。

水質検査項目		採水瓶の種類	採水容量等	備考
1	鉛用	ポリエチレン瓶	100mL以上(満水)	5L用採水器具使用 速やかに、硝酸添加
2	一般細菌・大腸菌用	(指定なし)	120mL以上	*ハイポ入り
3	揮発性有機化合物用	テフロン内張の ねじ口ガラス瓶	40mL以上(満水)	*採水時、アスコルビン酸添加 速やかに、塩酸添加
4	シアン用	(指定なし)	100mL以上(満水)	採水時、リン酸緩衝液添加
5	ホルムアルデヒド用	ガラス瓶	50mL以上(満水)	アセトンで事前洗浄し、乾燥 *採水時、ハイポ添加
6	金属類用	ポリエチレン瓶	50mL以上(満水)	速やかに、硝酸添加
7	塩素酸用	(指定なし)	50mL以上(満水)	速やかに、EDA添加
8	フェノール類用	ガラス瓶	500mL以上(満水)	アセトンで事前洗浄し、乾燥
9	ハロ酢酸用	テフロン内張の ねじ口ガラス瓶	50mL以上(満水)	*採水時、アスコルビン酸添加
10	2-MIB・ジェオスミン用		500mL以上(満水)	
11	非イオン界面活性剤用	ガラス瓶	150mL以上(満水)	*採水時、亜硫酸水素ナトリウム添加
12	TOC、臭気・味用	ガラス瓶	300mL以上(満水)	
13	その他の項目用	(指定なし)	2L以上(満水)	

* 印の項は、原水の場合は不必要

テフロン：ポリテトラフルオロエチレンの商品名の一つ

ハイポ：チオ硫酸ナトリウムの俗称

EDA：エチレンジアミンの略